

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p style="text-align: center;">地域活性化総合特別区域計画</p> <p>作成主体の名称：(略)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>4 その他地域活性化総合特区における地域の活性化のために必要な事項</p> <p>i) 一般地域活性化総合事業について</p> <p>①医療機器等開発・参入支援事業 (共同・協業販路開拓支援補助金、別紙 2-3)</p> <p><u>②医療機器等開発・参入支援事業</u> <u>(戦略的基盤技術高度化支援事業、別紙 2-3)</u></p> <p><u>③医療機器等開発・参入支援事業</u> <u>(戦略的基盤技術高度化支援事業、別紙 2-3)</u></p> <p><u>④医療機器等開発・参入支援事業</u> <u>(事業再構築補助金、別紙 2-3)</u></p> <p>ii) その他必要な事項 (略)</p>	<p style="text-align: center;">地域活性化総合特別区域計画</p> <p>作成主体の名称：(略)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 (略)</p> <p>4 その他地域活性化総合特区における地域の活性化のために必要な事項</p> <p>i) 一般地域活性化総合事業について</p> <p>①医療機器等開発・参入支援事業 (共同・協業販路開拓支援補助金、別紙 2-3)</p> <p>ii) その他必要な事項 (略)</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>別紙2-3<共同・協業販路開拓支援補助金>【1/4】</p> <p>1 (略)</p> <p>2 一般地域活性化事業の内容</p> <p>① 事業概要 (略)</p> <p>② 支援措置の内容</p> <p><u>静岡県の中企業が開発・販売する介護・自立支援機器等を静岡県のシンボルである富士山の意匠を用いプロモーションを展開し、企業の販路開拓を支援する。</u></p> <p><u>また、当地域において昨年度の共同・協業販路開拓支援補助金を受け開催した「Made in Mt. Fuji ふじのくに医療・福祉機器展」を継続開催するとともに、首都圏にて開催される介護・福祉・医療関連展示会へ共同企業ブース出展し、域内・域外双方の取引増加を支援する。</u></p> <p><u>さらに、新型コロナウイルスの影響により低下している企業のリアル展示会参加の場を提供し、販路開拓を推進する。また、展示会の在り方として定着しつつあるオンライン展示へ、動画によるプロモーションやマッチング支援により積極的な活用を促していく。</u></p> <p>③ 事業実施主体 (略)</p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>ふじのくに先端医療総合特区を含む全国各地</p>	<p>別紙2-3<共同・協業販路開拓支援補助金>【1/1】</p> <p>1 (略)</p> <p>2 一般地域活性化事業の内容</p> <p>① 事業概要 (略)</p> <p>② 支援措置の内容</p> <p><u>地域企業による以下の販路開拓に関する取組を支援する。</u></p> <p><u>地域の中小企業が開発・販売する医療機器及び介護機器等をファルマバレープロジェクト「Made in Mt. Fuji」としてプロモーションする。</u></p> <p><u>また、地域において展示商談会を開催すると共に、首都圏の医療・介護関連展示会にブース出展する他、将来的な地域企業の海外展開を踏まえ、海外展示会への出展可能な企業をパイロット的に支援する。</u></p> <p>③ 事業実施主体 (略)</p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>ふじのくに先端医療総合特区内の区域</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>⑤ 事業の実施期間 令和3年度</p> <p>別紙2-3 <戦略的基盤技術高度化支援事業>【2/4】</p> <p>1 一般地域活性化事業の名称 医療機器等開発・参入支援事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）</p> <p>2 一般地域活性化事業の内容</p> <p>① 事業概要 地域企業が有する高度なものづくり基盤技術を活用した研究開発等を支援することにより、医療機器産業のニーズを的確に反映した製品の早期事業化を促進する。</p> <p>② 支援措置の内容 地域企業による以下の研究開発に関する取組を支援する。 ・画像診断装置の高性能化を実現するパイロシリケート型高機能シンチレータの製品開発</p> <p>③ 事業実施主体 （公財）やまなし産業支援機構、医療機器関係事業者他</p> <p>④ 事業が行われる区域</p>	<p>⑤ 事業の実施期間 令和2年度～</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p><u>ふじのくに先端医療総合特区を含む全国各地</u></p> <p>⑤ <u>事業の実施期間</u> <u>令和2年度～</u></p> <p><u>別紙2-3 <戦略的基盤技術高度化・連携支援事業>【3/4】</u></p> <p>1 <u>一般地域活性化事業の名称</u> <u>医療機器等開発・参入支援事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）</u></p> <p>2 <u>一般地域活性化事業の内容</u></p> <p>① <u>事業概要</u> <u>地域企業が有する高度なものづくり基盤技術を活用した研究開発等を支援することにより、医療機器産業のニーズを的確に反映した製品の早期事業化を促進する。</u></p> <p>② <u>支援措置の内容</u> <u>地域企業による以下の研究開発に関する取組を支援する。</u> <u>・極小径金属ステントおよび新規生体適合性ゲルを用いた重症リンパ浮腫に対する革新的治療機器の開発</u></p> <p>③ <u>事業実施主体</u> <u>（公財）ふじのくに医療城下町推進機構、医療機器関係事業者他</u></p>	

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>④ <u>事業が行われる区域</u> <u>ふじのくに先端医療総合特区内の区域</u></p> <p>⑤ <u>事業の実施期間</u> <u>令和3年度～</u></p> <p>別紙2-3 <事業再構築補助金> 【4/4】</p> <p>1 <u>一般地域活性化事業の名称</u> <u>医療機器等開発・参入支援事業（事業再構築補助金）</u></p> <p>2 <u>一般地域活性化事業の内容</u></p> <p>① <u>事業概要</u> <u>ポストコロナ・ウィズコロナの時代の経済社会の変化に対応するため、中小企業等の思い切った事業再構築を支援することで、日本経済の構造転換を促す。</u></p> <p>② <u>支援措置の内容</u> <u>地域企業による以下の研究開発に関する取組を支援する。</u> <u>・自走式院内搬送ロボットの開発・実証</u></p> <p>③ <u>事業実施主体</u> <u>（公財）やまなし産業支援機構、医療機器関係事業者他</u></p>	

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>④ 事業が行われる区域 ふじのくに先端医療総合特区を含む全国各地</p> <p>⑤ 事業の実施期間 令和3年度</p> <p>別紙2-4 <地域活性化総合特区支援利子補給金> 【1/2】(略) 別紙2-4 <地域活性化総合特区支援利子補給金> 【2/2】(略)</p> <p>別紙2-8 <地域において講ずる措置></p> <p>1 地域独自の税制・財政・金融上の支援措置 (静岡県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファルマバレープロジェクト新拠点施設（静岡県医療健康産業研究開発センター）の整備、運営（ファルマバレープロジェクト機能強化事業費／予算額：平成26年度から平成28年度 4,300,000千円、静岡県医療健康産業研究開発センター管理運営費／予算額：令和4年度 <u>56,100</u>千円） ・ファルマバレープロジェクト<u>関連</u>事業費（平成24年度から措置／予算額：令和4年度 <u>338,700</u>千円） ・先進医薬普及促進事業費（平成14年度から措置／予算額：令和4年度 <u>31,000</u>千円） ・新成長戦略研究費（平成23年度から措置／予算額：令和4年度 <u>223,163</u>千円） 	<p>別紙2-4 <地域活性化総合特区支援利子補給金> 【1/2】(略) 別紙2-4 <地域活性化総合特区支援利子補給金> 【2/2】(略)</p> <p>別紙2-8 <地域において講ずる措置></p> <p>1 地域独自の税制・財政・金融上の支援措置 (静岡県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファルマバレープロジェクト新拠点施設（静岡県医療健康産業研究開発センター）の整備、運営（ファルマバレープロジェクト機能強化事業費／予算額：平成26年度から平成28年度 4,300,000千円、静岡県医療健康産業研究開発センター管理運営費／予算額：令和2年度 <u>67,674</u>千円） ・ファルマバレープロジェクト<u>推進</u>事業費（平成24年度から措置／予算額：令和2年度 <u>256,100</u>千円） ・先進医薬普及促進事業費（平成14年度から措置／予算額：令和2年度 <u>32,000</u>千円） ・<u>新成長産業戦略的育成事業費助成</u>（平成25年度から措置／予算額：令和2年度 <u>263,000</u>千円） ・新成長戦略研究費（平成23年度から措置／予算額：令和2年度 <u>300,000</u>千円）

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規産業立地事業費助成（平成7年度から措置／予算額：令和4年度 <u>4,600,000</u> 千円） ・地域産業立地事業費助成（平成8年度から措置／予算額：令和4年度 <u>2,000,000</u> 千円） ・企業立地促進強化事業費（平成15年度から措置／予算額：令和4年度 <u>25,336</u> 千円） ・クラスター分野支援貸付（平成25年度から措置／予算額（融資枠）：令和4年度 20,000,000 千円） <p>（山梨県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディカル・デバイス・コリドー創生事業費（令和2年度から措置／予算額：令和4年度 <u>76,866</u>千円） ・やまなしイノベーション創出事業費補助金（研究開発）（旧・産業振興事業費補助金、平成23年度から措置／予算額：令和4年度 60,170千円） ・産業集積促進助成金（平成16年度から措置／予算額：令和4年度 <u>89,463</u>千円） ・新分野進出支援融資（平成23年度から措置／予算額（融資枠）：令和4年度 1,500,000千円） ・医療機器関連産業支援融資（令和2年度から措置／予算額（融資枠）：令和4年度 800,000千円） <p>2 地方公共団体の権限の範囲内での規制緩和や地域の独自ルールの設定（略）</p>	<p>円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規産業立地事業費助成（平成7年度から措置／予算額：令和2年度 <u>5,500,000</u> 千円） ・地域産業立地事業費助成（平成8年度から措置／予算額：令和2年度 <u>1,700,000</u> 千円） ・企業立地促進強化事業費（平成15年度から措置／予算額：令和2年度 <u>27,448</u> 千円） ・クラスター分野支援貸付（平成25年度から措置／予算額（融資枠）：令和2年度 20,000,000 千円） <p>（山梨県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディカル・デバイス・コリドー創生事業費（令和2年度から措置／予算額：令和2年度 <u>59,522</u> 千円） ・やまなしイノベーション創出事業費補助金（研究開発）（旧・産業振興事業費補助金、平成23年度から措置／予算額：令和2年度 60,170 千円） ・産業集積促進助成金（平成16年度から措置／予算額：令和2年度 <u>2,356,905</u> 千円） ・新分野進出支援融資（平成23年度から措置／予算額（融資枠）：令和2年度 1,500,000 千円） ・医療機器関連産業支援融資（令和2年度から措置／予算額（融資枠）：令和2年度 800,000 千円） <p>2 地方公共団体の権限の範囲内での規制緩和や地域の独自ルールの設定（略）</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>3 地方公共団体等における体制の強化 （静岡県） （略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県は、（公財）静岡県産業振興財団の1部門であるファルマバレーセンターを、産業振興財団から分離独立させ、専門性の高い事業を機動的に実施できる新法人「（一財）ふじのくに医療城下町推進機構」を平成29年8月に設立、平成30年4月より新法人がプロジェクトの中核支援機関としての事業を開始、平成31年4月より公益法人化 ・ 県は、職員を派遣するとともに、運営費を支援（令和4年度2名派遣） ・ 市町は、資金を提供し、県と協調して事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ■ 旧長泉高等学校敷地を活用し、新たな医療健康産業の研究開発拠点を整備（平成25年度基本計画策定、平成26年度整備着手、平成27年度一部開所、平成28年9月全部開所） ・ 入居企業等をサポートするため、（公財）ふじのくに医療城下町推進機構に専任のラボマネージャーを設置（令和4年度2名配置） ・ 地域企業の医療健康産業への新規参入、研究開発および製品化・事業化を支援するため、（公財）ふじのくに医療城下町推進機構にコーディネータを配置（令和4年度7名配置） <p>（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 駿東郡長泉町と（公財）ふじのくに医療城下町推進機構は、医療・福祉分野における相互連携に関する覚書を締結（令和元年度） ■ 駿東郡清水町と（公財）ふじのくに医療城下町推進機構は、医療・福祉分野における相互連携に関する覚書を締結（令和2年度） 	<p>3 地方公共団体等における体制の強化 （静岡県） （略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県は、（公財）静岡県産業振興財団の1部門であるファルマバレーセンターを、産業振興財団から分離独立させ、専門性の高い事業を機動的に実施できる新法人「（一財）ふじのくに医療城下町推進機構」を平成29年8月に設立、平成30年4月より新法人がプロジェクトの中核支援機関としての事業を開始、平成31年4月より公益法人化 ・ 県は、職員を派遣するとともに、運営費を支援（令和2年度2名派遣） ・ 市町は、職員を派遣するとともに、資金を提供し、県と協調して事業を実施（令和2年度1名派遣） <ul style="list-style-type: none"> ■ 旧長泉高等学校敷地を活用し、新たな医療健康産業の研究開発拠点を整備（平成25年度基本計画策定、平成26年度整備着手、平成27年度一部開所、平成28年9月全部開所） ・ 入居企業等をサポートするため、（公財）ふじのくに医療城下町推進機構に専任のラボマネージャーを設置（令和2年度2名配置） ・ 地域企業の医療健康産業への新規参入、研究開発および製品化・事業化を支援するため、（公財）ふじのくに医療城下町推進機構にコーディネータを配置（令和2年度6名配置） <p>（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 駿東郡長泉町と（公財）ふじのくに医療城下町推進機構は、医療・福祉分野における相互連携に関する覚書を締結（令和元年度）

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新	旧
<p>■ 県や関係 12 市町等による富士山麓産業支援ネットワーク会議を設置（平成 17 年度設置／定期的な情報共有を実施）</p> <p>■ ファルマバレープロジェクトの専任職員を平成 14 年度から配置、兼務職員も県庁内関係部局に配置し、全庁的にファルマバレープロジェクトを推進（平成 19 年度設置／令和 4 年度〇部局〇課に〇名）</p> <p>（略）</p> <p>（山梨県）</p> <p>（略）</p> <p>■ メディカル・デバイス・コリドー推進計画の中核支援機関として、豊富な企業情報を有する（公財）やまなし産業支援機構内に「メディカル・デバイス・コリドー推進センター」を設置（令和 2 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県は、職員を派遣するとともに、運営費を支援（令和 4 年度 1 名派遣） ・ 企業の医療機器関連産業への参入状況や参入形態等に応じたきめ細やかな支援を行うため、メディカル・デバイス・コリドー推進センターにコーディネーターを配置（令和 4 年度 4 名配置） <p>（略）</p> <p>4 （略）</p>	<p>■ 県や関係 12 市町等による富士山麓産業支援ネットワーク会議を設置（平成 17 年度設置／定期的な情報共有を実施）</p> <p>■ ファルマバレープロジェクトの専任職員を平成 14 年度から配置、兼務職員も県庁内関係部局に配置し、全庁的にファルマバレープロジェクトを推進（平成 19 年度設置／令和 2 年度 7 部局 10 課に 10 名）</p> <p>（略）</p> <p>（山梨県）</p> <p>（略）</p> <p>■ メディカル・デバイス・コリドー推進計画の中核支援機関として、豊富な企業情報を有する（公財）やまなし産業支援機構内に「メディカル・デバイス・コリドー推進センター」を設置（令和 2 年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県は、職員を派遣するとともに、運営費を支援（令和 2 年度 1 名派遣） ・ 企業の医療機器関連産業への参入状況や参入形態等に応じたきめ細やかな支援を行うため、メディカル・デバイス・コリドー推進センターにコーディネーターを配置（令和 2 年度 3 名配置） <p>（略）</p> <p>4 （略）</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新		旧	
別添4 関係地方公共団体の意見の概要		別添4 関係地方公共団体の意見の概要	
(略)	(略)	(略)	(略)
意見を聴いた日	平成23年8月29日、平成24年2月13日、平成24年2月16日、平成24年4月24日、平成25年3月26日、平成26年3月27日、平成27年3月26日、平成28年3月28日、平成29年3月14日、平成30年3月20日、平成31年3月14日、令和2年3月24日、令和3年2月12日（山梨県内地方公共団体の追加）、令和3年2月17日、 <u>令和3年3月28日</u>	意見を聴いた日	平成23年8月29日、平成24年2月13日、平成24年2月16日、平成24年4月24日、平成25年3月26日、平成26年3月27日、平成27年3月26日、平成28年3月28日、平成29年3月14日、平成30年3月20日、平成31年3月14日、令和2年3月24日、令和3年2月12日（山梨県内地方公共団体の追加）、令和3年2月17日
(略)	(略)	(略)	(略)

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新		旧	
別添6 地域協議会の協議の概要		別添6 地域協議会の協議の概要	
(略)	(略)	(略)	(略)
地域協議会の構成員	<p>静岡県、山梨県、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町、甲府市、富士吉田市、大月市、南アルプス市、中央市、昭和町、富士河口湖町</p> <p>(公財) ふじのくに医療城下町推進機構、(公財) 静岡県産業振興財団、(公財) やまなし産業支援機構、沼津商工会議所、三島商工会議所、富士宮商工会議所、富士商工会議所、甲府商工会議所、富士吉田商工会議所、御殿場市商工会、裾野市商工会、函南町商工会、伊豆市商工会、伊豆の国市商工会、清水町商工会、長泉町商工会、小山町商工会、沼津市商工会、富士市商工会、芝川商工会、大月市商工会、南アルプス市商工会、中央市商工会、昭和町商工会、河口湖商工会、静岡県中小企業団体中央会、山梨県中小企業団体中央会、(公社) 沼津法人会</p> <p>国立遺伝学研究所、東海大学、日本大学短期大学部、山梨大学、沼津工業高等専門学校</p> <p>(株)静岡銀行、スルガ銀行(株)、(株)清水銀行、(株)静岡中央銀行、(株)山梨中央銀行、沼津信用金庫、三島信用金庫、富士宮信用金庫、富士信用金庫、甲府信用金庫、山梨信用金庫、山梨県民信用組合、都留信用組</p>	地域協議会の構成員	<p>静岡県、山梨県、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町、甲府市、富士吉田市、大月市、南アルプス市、中央市、昭和町、富士河口湖町</p> <p>(公財) ふじのくに医療城下町推進機構、(公財) 静岡県産業振興財団、(公財) やまなし産業支援機構、沼津商工会議所、三島商工会議所、富士宮商工会議所、富士商工会議所、甲府商工会議所、富士吉田商工会議所、御殿場市商工会、裾野市商工会、函南町商工会、伊豆市商工会、伊豆の国市商工会、清水町商工会、長泉町商工会、小山町商工会、沼津市商工会、富士市商工会、芝川商工会、大月市商工会、南アルプス市商工会、中央市商工会、昭和町商工会、河口湖商工会、静岡県中小企業団体中央会、山梨県中小企業団体中央会、(公社) 沼津法人会</p> <p>国立遺伝学研究所、東海大学、日本大学短期大学部、山梨大学、沼津工業高等専門学校</p> <p>(株)静岡銀行、スルガ銀行(株)、(株)清水銀行、(株)静岡中央銀行、(株)山梨中央銀行、沼津信用金庫、三島信用金庫、富士宮信用金庫、富士信用金庫、甲府信用金庫、山梨信用金庫、山梨県民信用組合、都留信用組</p>

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新		旧	
	合、(株)日本政策投資銀行、日本政策金融公庫静岡支店、同沼津支店、同甲府支店、(株)商工組合中央金庫沼津支店、同甲府支店、静岡県信用保証協会、山梨県信用保証協会 <u>(令和4年4月1日現在)</u>		合、(株)日本政策投資銀行、日本政策金融公庫静岡支店、同沼津支店、同甲府支店、(株)商工組合中央金庫沼津支店、同甲府支店、静岡県信用保証協会、山梨県信用保証協会 <u>(令和3年2月17日現在)</u>
協議を行なった日	(平成23年度第1回) 平成23年8月29日 協議会を開催 (平成23年度第2回) 平成24年2月13日 協議会(文書による個別協議)を開催 (平成23年度第3回) 平成24年2月16日 協議会を開催 (平成24年度第1回) 平成24年4月24日 協議会を開催 (平成24年度第2回) 平成25年3月26日 協議会を開催 (平成25年度第1回) 平成26年3月27日 協議会を開催 (平成26年度第1回) 平成27年3月26日 協議会を開催 (平成27年度第1回) 平成28年3月28日 協議会を開催し、新しい総合特区計画について協議 (平成28年度第1回)	協議を行なった日	(平成23年度第1回) 平成23年8月29日 協議会を開催 (平成23年度第2回) 平成24年2月13日 協議会(文書による個別協議)を開催 (平成23年度第3回) 平成24年2月16日 協議会を開催 (平成24年度第1回) 平成24年4月24日 協議会を開催 (平成24年度第2回) 平成25年3月26日 協議会を開催 (平成25年度第1回) 平成26年3月27日 協議会を開催 (平成26年度第1回) 平成27年3月26日 協議会を開催 (平成27年度第1回) 平成28年3月28日 協議会を開催し、新しい総合特区計画について協議 (平成28年度第1回)

地域活性化総合特区計画（ふじのくに先端医療総合特区）： 新旧対照表

新		旧	
	<p>平成 29 年 3 月 14 日 協議会を開催 （平成 29 年度第 1 回）</p> <p>平成 30 年 3 月 20 日 協議会を開催 （平成 30 年度第 1 回）</p> <p>平成 31 年 3 月 14 日 協議会を開催 （令和元年度第 1 回）</p> <p>令和 2 年 3 月 24 日 協議会（文書による個別協議） を開催 （令和 2 年度第 1 回）</p> <p>令和 3 年 2 月 12 日 協議会（文書による個別協 議）による山梨県を新たに加えることについて協議 （令和 2 年度第 2 回）</p> <p>令和 3 年 2 月 17 日 協議会を開催し、新しい総合 特区計画について協議 <u>（令和 3 年度第 1 回）</u></p> <p>令和 4 年 3 月 28 日 協議会を開催</p>		<p>平成 29 年 3 月 14 日 協議会を開催 （平成 29 年度第 1 回）</p> <p>平成 30 年 3 月 20 日 協議会を開催 （平成 30 年度第 1 回）</p> <p>平成 31 年 3 月 14 日 協議会を開催 （令和元年度第 1 回）</p> <p>令和 2 年 3 月 24 日 協議会（文書による個別協議） を開催 （令和 2 年度第 1 回）</p> <p>令和 3 年 2 月 12 日 協議会（文書による個別協 議）による山梨県を新たに加えることについて協議 （令和 2 年度第 2 回）</p> <p>令和 3 年 2 月 17 日 協議会を開催し、新しい総合 特区計画について協議</p>
(略)	(略)	(略)	(略)